

2018年7月分（2）

Q.

地震や風水害で帰宅困難者となった学生・教職員に対する阪大の対応を教えてください。

(2018年7月12日 受理分)

A.

大阪大学安全衛生管理部です。

上記質問への、現時点での対応説明になりますので、今後対応変更があることを予めご了承ください。

現在、大阪大学では、地震や風水害で帰宅困難になった学生・教職員に対応する規程や取り決め事項はありませんが、今回の地震及び風水害では、多くの交通機関が運休したことに伴い、帰宅困難になる学生・教職員に対して、緊急対応として吹田・豊中キャンパス内で避難所を開設しました。

なお、今後、学生・教職員が大阪大学で授業中や職務中に自然災害等で多くの交通機関が運休した場合の対応として、避難所の開設について検討いたします。

(2018年7月26日 安全衛生管理部より回答)